「かわさきそだち」で美味しい給食①
～中学校給食と地産地消～

川崎市では住宅地の中に多くの畑があります

宮前区 大根農家

多摩区 のらぼう菜農家

川崎市内の農地の総面積は約 500ha で、川崎市の総面積の約 3%です。約 1,000 戸ある農家のうち、販売農家は約 500 戸です。

川崎市の都市農業の特徴は、畑が住宅のすぐそばにあり、少ない量ながら多くの品目の野菜や果物を作っていることです。

「かわさきそだち」は川崎市内で生産された農産物の総称です

「かわさきそだち」は市内各地で販売されています。

川崎ブレイブサンダースの試合会場でも販売

中学校給食で「かわさきそだち」を使っています

月に 1 回は「かわさきそだち」を使った献立が中学校給食に。

「かわさきそだち」の大根を使った根菜カレーの献立

地産地消とは？

地元で育った野菜や果物、卵などを地元の人が食べること

地産地消のメリット!

- ★新 鮮！ 生産者と消費者の距離が近いから採れたての味を楽しめる
- ★環境にやさしい！ 配送距離が近いので CO_2 を削減できる
- ★安 心！ 生産者の顔が見えるから信頼できる

野菜博士

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

制作：川崎市教育委員会事務局 健康給食推進室
委託制作：有限会社フラップ
協力：持田高弘さん / 菅のらぼう保存会 /JA セレサ川崎
経済労働局 農業振興課 / 川崎ブレイブサンダース

学校給食で「かわさきそだち」を使用している理由や地産地消をより詳しく動画で紹介しています。是非、ご覧ください！！